

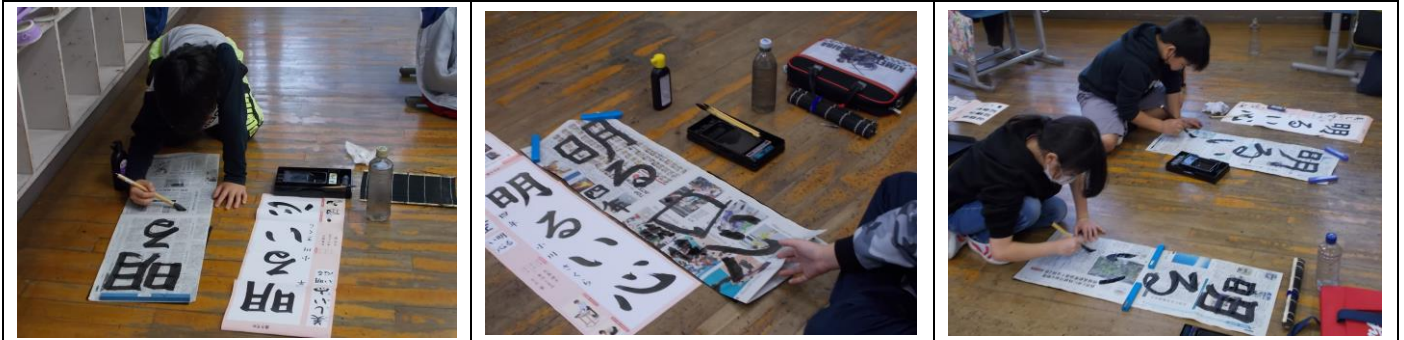


令和5年 書き初めへの取組

大きい紙に書くことが経験少ない子供たちには、書き初めへの挑戦は緊張します。

文字の形に気を付けることはもちろんですが、文字の大きさや中心そろえなど、気をかけなければならないことが多すぎます。清書用紙は各自3枚しか配付されませんので、まずは雑紙(新聞紙)に練習です。一枚一枚を無駄にしないように真剣に書いていきます。書いた後は見直しをして、次に書く時の「気を付けるべきもの」となります。

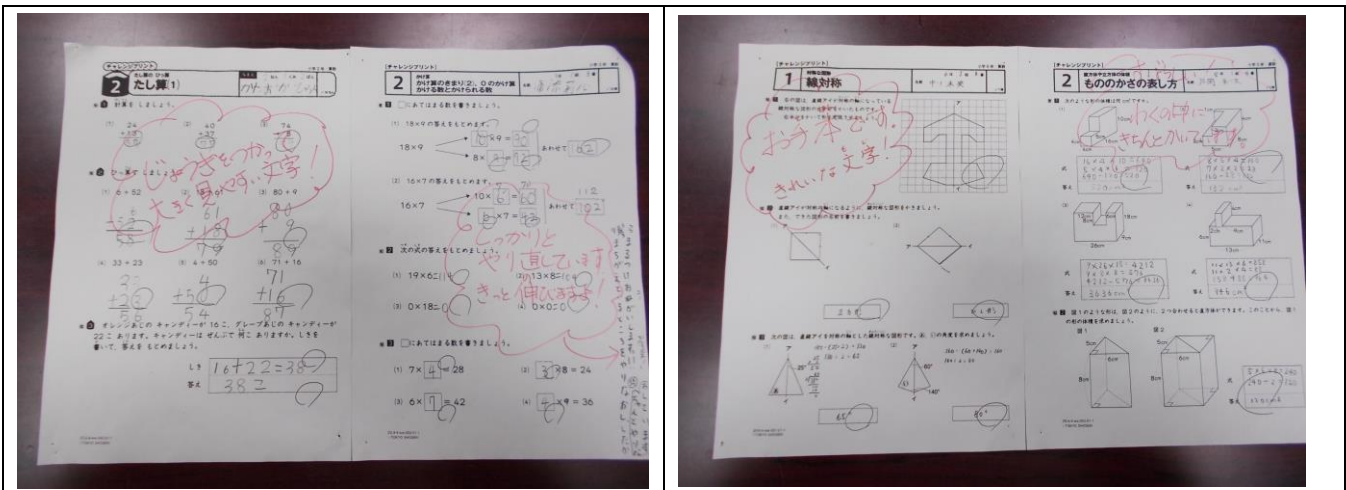
先週と今週で全学年が書き初めの取組をしました。2月の参観日まで掲示いたしますので、その時にご覧ください。



校長の「算数チャレンジ問題」…子供たちは頑張っています！

始業式の校長講話で、「校長先生から全校の皆さんに『算数チャレンジ問題』を毎日1枚出します」と伝えました。私は、毎日丸付けをして間違いや分からない問題は答えを書いて、翌日のプリントとともに渡します。そして、これを3学期終わりまでにやり遂げれば、今の学年の学習内容はほとんど復習できるのです。

子供にとって毎日続けることはきついことです。前に学習している問題であっても、思い出せなくて苦しいこともあるでしょう。子供には、やり遂げようとする気持ちを大切にして取り組ませています。そして今、たくさんの子供たちがそのチャレンジを続けています。



素晴らしい取組を一部紹介します。

「プリントの文字がていねい」「マスの大きさに合わせて文字の大きさをそろえている」「きちんと定規・コンパスを使って書いている」「消しゴムの跡がきれい」など、心を込めて取り組んでいる姿も想像できます。

今年度最後の学期を、子供が「自分から」充実していたと感じるよう励ましていきます。ご家庭でも、我が子の学習の様子をご確認されて励ましてくださいますようお願いいたします。

そう、「努力は少しずつ、確実に実っていく」のです。

